

## 2022 Japan National Team Report ” 国代表”



報告者氏名	加原 奈緒子
大会名	OPTIMIST ASIAN&OCEANIAN CHAMPIONSHIP
開催地	インド ムンバイ
大会期間	2022/12/13~12/20

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
  1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
  2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
  3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
  1. このレポートを補足する資料として必要です（文中に貼り付けて下さい）
  2. 他国OP艇を接近して撮影する際は、必ず相手国の選手、コーチの了解をとって下さい

開催地域の様子	ムンバイ空港に降りるとマスク無し。日本とは違う光景に少し戸惑うも、皆すぐに慣れる。 とにかく車、人が多い。信号はあっても関係ないかんじで道を渡るのもドキドキ。野犬もいるが、襲ってくる感じはない。狂犬病が怖いので、なるべく目を合わせないようにした。
宿泊場所	五つ星だけあって、すごく清潔。持参した炊飯器の使用許可を頂き、毎朝ホテルのキッチンでお米を炊けた。部屋では使用不可。飲料水も毎日部屋に置いてくれる。朝粥はホテルビュッフェ、昼はホテルのランチBOX 結構辛い物が多い日は、日本から持参した食べ物が出た。
大会の対応は	現地受付、計測員の人数が少なく、対応してもらうまで時間がかかったが、どの人も親切でありかたかった。
選手たちの コンディションは？	昔ムンバイでレースをした方のお話では、遠征した全員が体調を崩し大変だったとの話で、薬を大量に持参したが、 ホテルも衛生的で、外食もお店を選んでとったので、体調を崩した選手はなかった。 (トイレの回数が多いかな？くらい、と聞いています。)
役員として気がつけた ことは？	人数が多いチームなので、皆がうまくまとまると良いな、と思いつながら過ごしていました。
海外の選手を見て感じ たことは？	上位選手は、on と off の切り替えが上手い。 チャーターボート受け取り時点から、海外レース慣れしていると感じた。

日本の選手を見て感じたことは？	海外選手とうまくコミュニケーションしていた。 人数が多いこともあり、うまくまとまらなかったこともあったが、コーチがレースへの意識の仕方をうまく導いてくれたことで、レースへの向かい方は全選手とても良かったと感じた。
Spare day の過ごし方は？	大会後お時間が無いので、大会前に少しだけ観光、買い物。 早くに艇を借りるように申請していたため海上練習もできて、心に余裕を持って本番に臨めたと思う。 大会後は午前中に早送りでお土産を買いに行きました。
日本チームとしての課題	審問が1件あったが、携帯アプリから英語でプロテストフォームの入力がなかなか難しく、日本で一度予習して行ってもよかった。選手も親も、英語力UPさせたいと感じた。
JODAへの要望	昨年の報告書にも記載された方がいらっしゃいましたが、個人所有の炊飯器を2台貸していただきインドへ持参しました。JODAで購入しレンタルもしていただけると今後も大変助かるなあと感じました。
その他	コロナ禍ですが徐々に海外遠征も復活し、大人数で大会に参加できたこと、とても良い経験になりました。 ありがとうございました！

ご協力ありがとうございました

JODA海外派遣委員会